

=====
=====
** 日本学術会議ニュース・メール ** No.583 ** 2017/2/24
=====
=====

■-----
【開催案内：3/16(木)】シンポジウム
「いま科学者の役割を考える 科学コミュニケーションのあり方」
-----■

各位

平素より科学技術振興機構（JST）科学コミュニケーションセンター（CSC）へのご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、シンポジウムを下記のとおり開催いたしますので、ご案内させていただきます。

本シンポジウムは、元東大総長の吉川弘之先生が、学会の牽引者の方々と「科学のこれから」と「社会との関わりのこれから」について議論し、明日の一步を見出そうというものです。

若手科学者、行政、産業界との質疑を中心に進行します。

これからの科学者像について議論する貴重な機会ですので、皆さまぜひご参加ください。

なお、参加の事前申込みは、Web で受付中

<http://www.hakushu-arts.co.jp/csc/>

◆◆◆【シンポジウム

「いま科学者の役割を考える 科学コミュニケーションのあり方」】◆◆◆

日時：2017年3月16日（木）

15:00～18:00 シンポジウム ※定員 300名

18:10～（2時間程度）登壇者らとの意見交換会 ※定員 60名

場所：コクヨホール（〒108-0075 東京都港区港南1丁目8-35）

最寄り駅 JR品川駅港南口（東口）徒歩5分

<http://www.kokuyo.co.jp/com/hall/access/>

■登壇予定者（敬称略）

吉川弘之（JST 特別顧問、東京大学元総長）

井野瀬久美恵（日本学術会議副会長、甲南大学文学部教授）

喜連川優（国立情報学研究所所長）
小林傳司（大阪大学理事・副学長）
高橋政代
（理化学研究所 CDB 網膜再生医療研究開発プロジェクト プロジェクトリーダー）
西野 嘉章（東京大学総合研究博物館館長・教授）
三島良直（東京工業大学学長）
山極壽一（京都大学総長）
渡辺美代子（JST CSC センター長・副理事）

参加申込：事前申込制（入場無料、Web で受付中）

<http://www.hakushu-arts.co.jp/csc/>

（お席に余裕がございましたら、当日先着順にて受付します）

★今回 特に会場（若手科学者、行政、産業界）を交え、登壇者と科学コミュニケーションを再考します。

★本シンポジウムの土台となる対談は、一般書籍として近日販売予定です。
（シンポジウムではそのエッセンスを御紹介します）。

【「吉川弘之対談シリーズ」も併せてご覧ください】

<http://www.jst.go.jp/csc/dialogue/index.html#dialogue07>

◇◇本件に関するお問い合わせ先◇◇

国立研究開発法人 科学技術振興機構 科学コミュニケーションセンター
CSC シンポジウム事務局 （株）博秀工芸内
Tel: 03-5818-5916 [E-mail:csc@hakushu-arts.jp](mailto:csc@hakushu-arts.jp)

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj_info です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/doukou_new.html

=====